

GSJ 地質ニュース

GSJ CHISHITSU NEWS

～地球をよく知り、地球と共生する～

2014

8

Vol. 3 No.8



口絵

海岸段丘レーザーキャン計測データの 3D プリンタによる立体造形と、 国立歴史民俗博物館でのプロジェクションマッピング展示について	芝原暁彦・宍倉正展	225~227
地質情報展 2014 かごしま ポスター	地質情報展 2014 かごしま事務局	228

拡大する韓国の地球科学 2013 年韓国地質学会に参加して	田中 剛・金 兌勲	229~232
別海小学校出前授業 “地形と地質から土地の成り立ちを調べる！”：企画と実践 七山 太・重野聖之・中山 陸・辻 隆史・佐藤 慎・池田保夫・石渡一人		233~237
温故知新：宮沢賢治と地震	加藤碩一	238~244
韓国で外国人研究者工業視察に参加して	田中 剛・長谷部徳子	245~247
誕生石の鉱物科学 —8 月 サードニクス—	奥山康子	248~249

● ニュースレター

横須賀トンネルマップのご紹介	七山 太	250~251
2013 年度 CCOP-GSJ/AIST-GA Groundwater Phase II Meeting 報告	内田洋平	251~253
2013 年度第 3 四半期（10 月～ 12 月）の地質相談報告	下川浩一	253~254
CCOP-GSJ/AIST-MGI Workshop on Coastal Geology and Hazards 報告	斎藤文紀	254~255
書籍紹介 Sedimentary Rocks in the Field: A Color Guide	七山 太	256

表紙説明

風蓮湖湖岸で見られる海岸浸食の現状

北海道東部、風蓮湖^{ふうれんこ}沿岸域は、現在 1 cm/ 年を超える速さで地盤沈下が進行している。このため、アカエゾマツの原始林が立ち枯れ、広大な湿原が干潟化し新たなサンゴ草の群集が出現する等の特異な現象が観察できる。2013 年 11 月 8 日に現地調査を行ったところ、この地盤沈降による海面上昇に加え、冬季に卓越する暴風・暴浪や 10 月に来襲した台風の影響によって、樹木が根っこごとなぎ倒される惨状が観察された。近年の地球温暖化の影響によって、道東にも台風が度々来襲するようになり、海岸浸食は今後さらに加速化することが危惧されている。

(写真・文：七山 太¹⁾ 1) 産総研 地質情報研究部門)

Cover Page

Current status of coastal erosion around the shore of Lake Furenko, eastern Hokkaido.
(Photograph and caption by Futoshi Nanayama).